

農家の高能力牛から受精卵を採取

当センターでは、農家で飼養される産肉・産乳能力に優れた高能力牛からの受精卵採取に取り組んでいます。

採取した高能力牛の受精卵は一般牛に移植し、受胎分娩させることで、経済性の高い牛の効率的な増産が図れます。

今年度は、肉用牛17頭、乳用牛1頭から527個の受精卵を採取し、当日に38個を移植。211個を凍結保存しました。

凍結した受精卵は液体窒素に保管し、後日、一般牛への受精卵移植に用います。

当センターでは、畜産農家の生産基盤を支えるため、引き続き受精卵採取をはじめとした様々な技術支援を行います。



受精卵採取の様子

畜産センター